

## 研究主題等 新学習指導要領で求められる公民科教育の資質・能力と指導方法 ～新科目「公共」の指導の在り方を中心に～

### I 団体の概要、研究の目的

#### 【団体の概要】

前身の研究会から70年余りの歴史をもち、主として「倫理」「政治・経済」「現代社会」「（新学習指導要領での）公共」についての会員相互の研究を通して、東京都の公民科・社会科教育の振興を図ることを目的としている。

現在の研究会の活動としては、年数回の研究会を行うとともに、官民間問わず様々な外部団体と連携して公民科教育の発展に取り組んでいる。また、研究の内容を年1回、研究紀要としてまとめ、全都立高等学校等に配布している。

### II 取組内容、成果、課題

#### 【研究の目的（研究テーマ）】

- ・新しい学習指導要領と同解説を踏まえた授業法の研究、開発及び改善を目指す。
- ・大学入学共通テストの研究・分析を通して生徒の学力向上に資する授業の改善、並びに大学受験に係る指導方法の改善を目指す。

↓

#### 【研究テーマに沿って重点的に取り組んだ内容】

- ・新しい学習指導要領の公民科新科目「公共」における指導方法について  
→特に、指導の在り方、観点別評価の導入方法について研究を行った。
- ・大学入学共通テストに向けた各学校での取組について

- ・研究授業、講演会、研修会及び夏季研修会の実施（合計で年4回程度）

#### 【例年の研究授業】

通常の研究授業に加え、税務署等の外部機関と連携した授業を実施

#### 【今年度の講演会、研修会】

- ・「公共」の授業に向けた指導案の検討」（研修会）
- ・大学入学共通テスト解析会（同）
- ・全国公民科・社会科教育研究会全国大会（東京大会）



#### 【成果】

- ・昨年度に続き、コロナ禍で限られた研究会の開催であったが、その中でも各学校での取組を研究し、合わせてオンライン授業での取組なども共有することで、研究活動を継続していくことができた。
- ・3年ぶりとなる対面での全国研究大会（ハイブリット形式）を開催できた。

#### 【課題】

- ・公民科は各校1名ないしは2名の配置となっており、若手の教員でも悩みを抱え込みやすい教科である。本会は近年、東京都の教員の採用増加に伴い若手・中堅の先生方が増加してきたが、多くの先生方の参加を促し、“横のつながり”を作り上げていくことが継続的な課題である。

Ⅲ 令和4年度全国公民科・社会科教育研究会全国大会（東京大会）

【開催概要】

1. 期日

令和4年7月28日（木）、29日（金）

2. 会場

東京都立豊島高等学校 視聴覚ホール 他

3. 大会主題

「新学習指導要領で求められる公民科教育の資質・能力と指導方法」

4. プログラム

- 記念講演 与良 正男 氏（毎日新聞社論説室 専門編集委員）
- 講演 樋口 雅夫 先生（玉川大学教育学部 教授）
- 教科調査官講話（磯山恭子、飯塚英彦両教科調査官）
- シンポジウム「18歳成年年齢を受けて教育現場に求めたいこと」
- シンポジスト  
 菊地 英理子 氏（法務省司法法制部司法法制部部付検事）  
 中川 壮一 氏（消費者庁消費者教育推進課課長補佐）  
 金井 壯太 氏（公益財団法人明るい選挙推進協会調査広報部主幹）  
 大山 敏 氏（全国公民科・社会科教育研究会会長）
- コーディネーター 沖山 栄一 氏（東京都公民科・社会科教育研究会会長）
- 分科会報告
- 「公共」「倫理」に関する分科会  
 外側 淳久 先生（東京都立駒場高等学校）  
 稲吉 徹 先生（愛知県立安城高等学校）
- 「公共」「政治・経済」に関する分科会  
 竹達 健頭 先生（東京都立小平西高等学校）  
 金澤 みなみ 先生（埼玉県立鴻巣高等学校）

【研究大会の成果】

3年ぶりの対面での開催となった（オンラインも併用）本研究大会は、合計約100名の参加者のもと、盛会に終わった。

1日目は与良氏による主権者教育の在り方に関する記念講演から始まり、分科会ではコロナ禍における指導の工夫を含め、新学習指導要領を踏まえた指導方法が提起され、会場（及びオンライン上）からも活発な議論が行われた。また、樋口先生による講演では、観点別評価を意識した今後の評価の在り方に関する内容が扱われた。

2日目は教科調査官講話に続き、教育界にとどまらないシンポジストによる「18歳」をテーマとしたシンポジウムを開催した。

高校教員だけでなく、中学校教員や教育関係者等、多くの参加者にとって有意義な研究大会となった。



全国研究大会当日の様子

<連絡先>

団体名		東京都公民科・社会科教育研究会
代表者	所属	東京都立世田谷泉高等学校
	職氏名	統括校長 沖山 栄一
	連絡先	03-3300-6131
事務局	所属	東京都立蒲田高等学校
	職氏名	主幹教諭 浅川 貴広
	連絡先	03-3737-1331